

## 履歴書、教育研究業績書作成要領

### 共通事項

- 1.年月は、西暦で記載してください。
- 2.項目は、文部科学省の示す記載要領を基準としています。
- 3.各事項について記載事項がない場合は、空欄とせず「特記事項なし」と記載してください。

### 履歴書

- 1.学歴は、大学・高等専門学校（又はこれと同等以上の学校）卒業以上の学歴を、学位・称号を含めて記載してください。（該当するものがない場合は、最終学歴を記載）
- 2.職歴は以下のとおり記載してください。
  - ・全ての職歴（自営業、主婦、無職等を含む）を記載するとともに、職名、職位等についても明記すること。
  - ・各職歴について、在職期間を明確にし、現職については「現職に至る」と記載すること。
  - ・大学等の職歴については担当科目名を（ ）で付記すること。
  - ・研究者として外国の大学等へ留学歴がある場合はこれも記載すること。
  - ・過去の課程認定委員会における教員審査で、単独担当で「可」とされた者は該当審査に係る審査年・大学・職名及び担当授業科目名を記載すること。
- 3.学会及び社会における活動等は、記入時における所属学会及び専攻、研究分野等に関連する事項を記載してください。
- 4.賞罰は、公共機関、学会、出版社等からの表彰又は職務上の懲戒処分、研究費の不正受給に係る処分等を記載してください。

### 教育研究業績書

- 1.「研究分野」および「研究内容のキーワード」の欄は、以下の点に留意のうえそれぞれ記載してください。
  - ①「研究分野」の欄には、科学研究費補助金の「系・分野・分科・細目表」の分科レベルの名称を用いて、研究分野の主なものを3つ以内で記入してください。
  - ②「研究内容のキーワード」の欄には、同表の細目を参考に、研究内容を表すキーワードを5つ以内で記入してください。
- 2.「教育上の実績に関する事項」は、以下の点に留意のうえ、それぞれ記載してください。
  - 1) 教育方法の実践例  
大学・短期大学・大学院などの高等教育機関において、学生の理解を図るため、工夫を凝らした分かりやすい授業を実施している場合、その内容を記載すること。  
例) ICT 等を活用した授業方法  
学生の授業外における学習効果促進のための取組  
授業内容の WEB 上での公開
  - 2) 作成した教科書・教材  
学生の理解を図るために作成し、大学での授業や教職指導などにおいて活用している教科書や教材等を記載する。
  - 3) 教育上の能力に関する大学等の評価  
学生の理解を図るために行っている教育上の取組（大学での授業や教職指導などを通じた取り組み）に対して、大学等から特に高い評価を受けたものがあれば記載すること。  
例) 各大学における自己点検・自己評価での評価結果  
学生による授業評価（FD アンケート）の結果、教職相互による評価結果
  - 4) 実務の経験を有する者についての特記事項  
学校現場等での教育に関する取組の中で学生の理解を図ることに資するものがあれば記載すること。  
例) 幼稚園、小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校での教育実績（出前講座など）  
大学から受け入れた教育実習生等に対する指導
  - 5) その他  
学生の理解を図るために行っている取組のうち、上記に該当しないものを記載すること。
- 3.「職務上の実績に関する事項」は、以下の点に留意のうえ、それぞれ記載してください。
  - 1) 資格、免許

教員免許等の資格、免許等を有している場合は、記載すること。(教員免許状等の資格を記載する場合は、その登録番号等も併記すること)

2) 特許等

特許、実用新案等で授業科目に関連するものがある場合は記入すること。

3) 実務の経験を有する者についての特記事項該当するものがある場合は記載してください。

例) 大学との共同研究

訴訟・審判・監査・与信・企業連携・研究開発等の担当実績

各種審議会、行政委員会、各種 ADR (裁判外紛争解決手続) 等の委員

研究会・ワークショップ等での報告や症例発表

調査研究、留学、海外事情調査等

4) その他

上記以外の職務上の実績を記載してください。

3. 研究業績等

① 「研究業績等に関する事項」には、書類の作成時において未発表のものは記入できません。

② 「著書、学術論文等の名称」の項は、以下の点に留意のうえ、それぞれ記載してください。

ア 研究等に関連する主要な業績を、「(著書)」、「(学術論文)」、「(その他)」の項目に適切に区分し、各業績を発表順に通し番号を付して記入してください。

イ 著書については、書名を記入してください。

ウ 学術論文については、国際学術雑誌、学会機関誌、研究報告等に学術論文として発表したものの題名を記入してください。学位論文については、その旨を明確にしてください。

エ その他については、総説、学会抄録、依頼原稿等にあつては当該記事のタイトルを、報告発表、座談会、討論等にあつては当該テーマを記入してください。

オ 査読付きの論文については、題名の後に「(査読付)」と記載してください。

③ 「共著・単著」の項には、当該著書等に記載された著作者が単独である場合には「単著」、著者が複数いる場合には、監修、編集、編著、部分執筆等の関わり方によらず「共著」と記入してください、なお、学会発表等の場合は、「 - 」を記入してください。

④ 「発表又は発表の年月」の項には、当該著書等の発行又は発表の年月を記入してください。

⑤ 「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称の項について

ア 著書については、発行所を記入してください

イ 学術論文等については、発表雑誌等の名称、巻・号、掲載ページ等を明記してください。

ウ 報告発表等の場合には、学会大会名、開催場所等を記載してください。

⑥ 「概要」の項について

ア 当該著書等の概要を 200 字程度で記入してください。

イ 当該著書等が共著の場合には、本人の担当部分の章、節、題名、掲載ページを記入するとともに、本人の氏名(下線を付すこと)を含め著作者全員の氏名(多数にわたる場合は主要な共著者の氏名)を当該著書等に記載された順に記入してください。また、本人の担当部分の抽出に困難があるときは、その理由を記入してください(例:共同研究のため抽出不可能)。なお、外国語で著されている場合は、その外国語で記入するとともに( )として訳文を記入してください。

以上